

や	だ	元	登	を	他	「	た	と	と	た	う		と	か		の	話	然	と	た	ち	学	う	で
る	。	気	校	し	の	う	。	が	い	く	だ		連	ら	三	学	は	で	と	子	て	校	か	は
っ	ち	な	と	し	ク	の	の	あ	う	さ	け		絡	一	つ	年	知	す	声	が	い	の	は	、
て	よ	声	下	よ	ラ	ク	ク	っ	話	ん	で		が	扇	目	で	ら	「	を	何	た	周	分	応
言	っ	で	校	う	ス	ラ	ラ	た	だ	い	、		あ	小	は	は	な	と	か	人	ら	り	か	援
っ	と	あ	で	、	が	ス	ス	。	。	て	元		っ	の	、	な	言	け	か	か	し	に	ら	グ
て	恥	い	、	い	や	で	の	「	シ	嬉	気		た	子	あ	か	っ	、	い	いた	い	は	な	ツ
る	ず	さ	地	う	っ	は	友	あ	ン	し	に		そ	は	い	も	。	私	。	。	。	い	い	ズ
ん	か	つ	域	こ	て	、	達	の	ジ	い	あ		う	よ	つ	の	。	。	。	地	。	も	が	を
で	し	を	の	と	な	五	が	ク	ョ	と	い		だ	く	話	し	れ	。	。	域	。	の	、	使
。	い	す	人	に	い	十	話	ラ	ー	、	さ		。	登	し	話	な	。	。	の	三	。	、	っ
。	け	る	と	な	よ	周	し	ス	に	は	つ		下	。	。	。	。	。	。	方	倍	。	。	。
「	ど	こ	す	っ	う	年	て	だ	は	、	を		校	。	。	。	。	。	。	が	以	。	。	。
	、	と	れ	て	な	を	い	と	思	、	し		の	。	。	。	。	。	。	「	上	。	。	。
	み	に	違	さ	、	記	た	、	い	電	て		時	。	。	。	。	。	。	え	。	。	。	。
	ん	な	っ	。	い	念	の	だ	当	話	れ		に	。	。	。	。	。	。	ら	。	。	。	。
	な	っ	た	。	い	し	だ	。	た	。	る		す	。	。	。	。	。	。	い	。	。	。	。
	が	た	ら	。	こ	て	。	き	る	こ	が		れ	。	。	。	。	。	。	ね	。	。	。	。
	、	ん	、	。	と	、		き	こ	た	が		違	。	。	。	。	。	。	「	。	。	。	。

グルー プご との 学 び 合 い と な り 、 他 の 子 の	た 。	シ ン ジ ョ ー は 、 も う 一 度 親 の 顔 を 思 い 浮 か べ	強 以 外 の こ と で は 怒 る こ と は た く さ ん あ る 。	シ ン ジ ョ ー は 親 に 怒 ら れ な か っ た 。	題 を し な く て も 、 テ ス ト の 点 数 が 悪 く て も 、	る こ と 、 時 間 を 守 ら な い こ と 、 な ど な ど 。	る こ と 、 人 を 馬 鹿 に す る こ と 、 命 を 粗 末 に す	怒 る こ と な ら ん 分 か る 。	番 喜 ぶ こ と か 。	シ ン ジ ョ ー は 両 親 の 顔 を 思 い 浮 か べ た 。	喜 ぶ こ と は 、 何 で す か 。	「この三つのの中で、皆さんの家の人が、一番	この三つを指して、こんな質問をしてきた。	・元 気 な あ い さ つ	・ゴ ミ を 拾 う	・人 を 助 け る	校長の話、黒板に書きながら解説し始めた。	講話朝会が終わり、教室に戻ると、担任が	ども、近所の人にほめられることではない。	作りをしてる。それはそれでいいことだけ	を決めたな、と思った。自分のクラスは文集	シン ジ ョ ー は 、 少 し 悔 し か っ た 。
---	--------	--	--	--	--	---	--	---	---------------------------------	--	---	-----------------------	----------------------	----------------------------------	------------------------	------------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---

